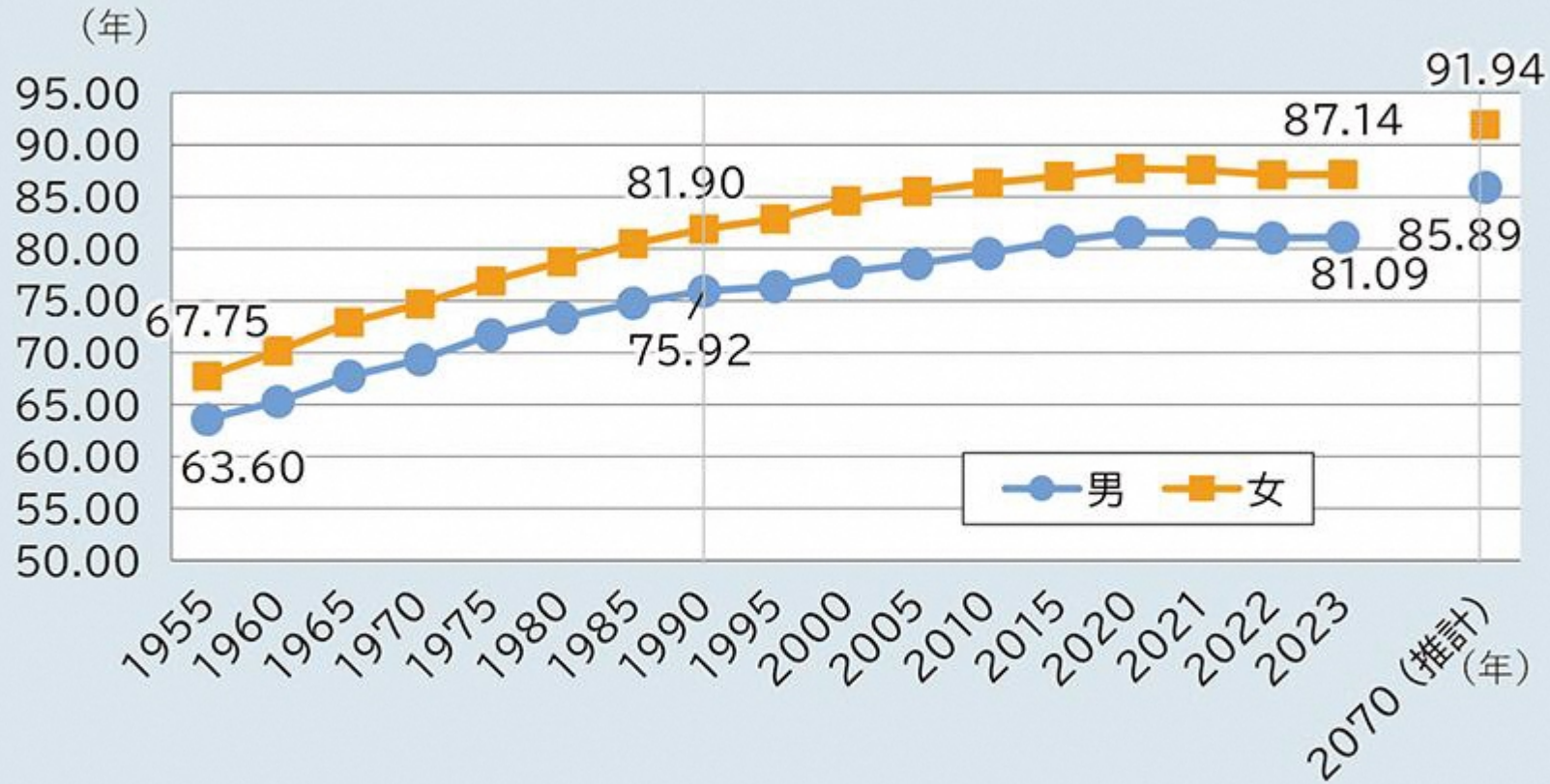


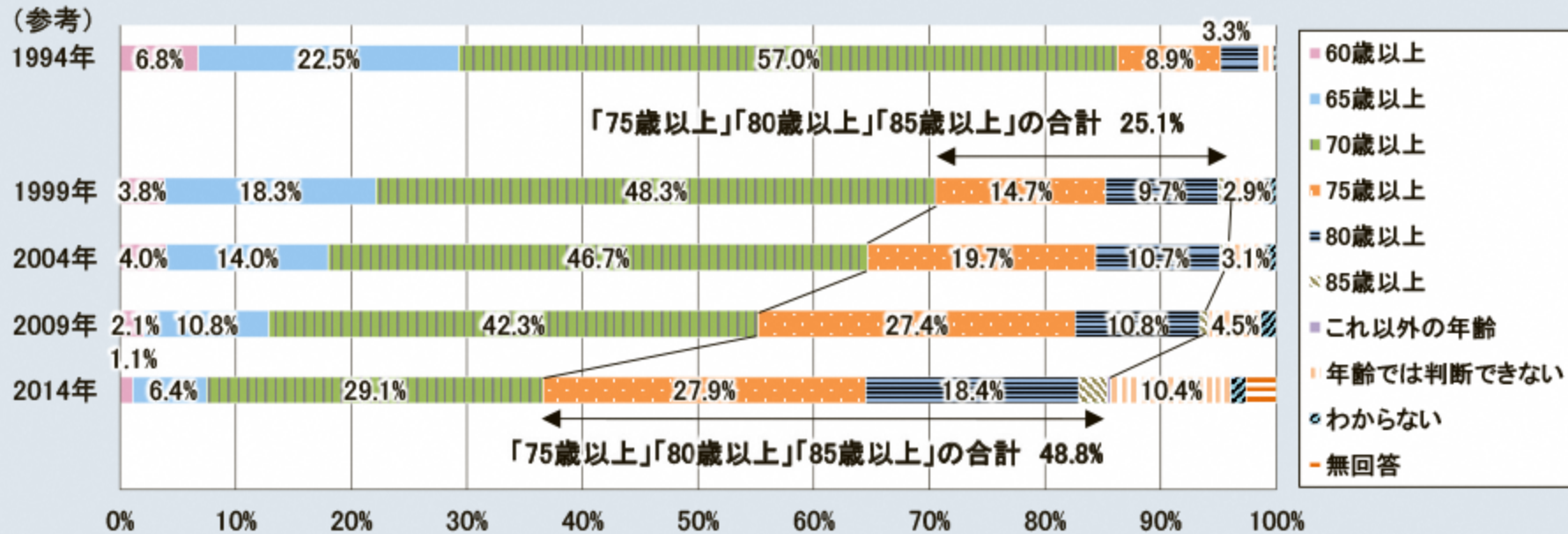
図 1-3-6

平均寿命の推移



資料：2023年までは厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室「令和5年簡易生命表」、2070年は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年推計）」における死亡中位仮定に基づき、厚生労働省政策統括官付政策立案・評価担当参事官室作成。

図表 1-2-3 「高齢者とは何歳以上か」との質問への回答



資料：1999年～2014年までは内閣府「平成26年度高齢者の日常生活に関する意識調査結果」。1994年は総理府「高齢期の生活イメージに関する世論調査」。

(注) 「高齢者の日常生活に関する意識調査」は、全国60歳以上の男女へのアンケート調査である。なお、2009年までは調査員による面接聴取法により調査しており、郵送配布・郵送回収法による2014年調査と比較する場合は、調査方法の違いに注意が必要である。「高齢期の生活イメージに関する世論調査」は、全国30歳以上60歳未満の男女に対するアンケート調査である。「85歳以上」「これ以外の年齢」「年齢では判断できない」の選択肢はなく、「その他」(0.1%)「一概にいえぬ」(1.2%)となっている。